

# <真剣味>80

2017. 12. 8

今年の練習試合は11月26日(日)をもって終了となりました。ただ、あいにくの雨のためグラウンド状態悪化となり試合は4回(3対4)終了時で終わることになりました。試合の中で感じたことは技術面のレベルアップは12月、そして冬に課題をこなしながら着実に高めて行けそうに感じました。野球に対しての取り組み方は日頃コーチからの指導が徹底しているようで、自ら動く・声を出す・駆け足は非常に良かったと思います。このように自分達で行動できるチームになっていけば2018年はさらに充実した一年になりそうな予感がしました。

『野球ができることに感謝し、本当の野球小僧になろう!!』

## 「1分間㊟スピーチ」パート5

『個人としてやった方がよいこと、またチームとしてやらねばならないこと!』

<S君>…個人としてやった方がよいことを見つけるために、まず僕は足りない物を考えました。僕に足りない物は沢山ありますが、守備面では一歩目のスタートが遅いです。その理由は一歩目の判断をするまでが遅く、さらに判断するまでその場で止まってしまいます。だからノックの時の待ち時間に、後ろで打った瞬間にスタートを切る練習が必要になります。また、走塁面でも一歩目が遅いので、相手の守備位置をよく見ていきたいと思います。そして打撃面では押し込む強さとスイングスピードが足りないと思います。筋トレをして押し込む力を強くし、また軽いバットを使いスイングスピードを速くしたいと思います。

またチームとしてやらなければならないことは、ゴミ拾いなどの奉仕活動が続けた方がよいと思います。なぜなら奉仕活動をすることで、喜んでくれる人がいます。その喜んでくれる人を多くしたらいつか僕達にかえってくると思います。また、チーム内で相手の気持ちを考えるという意識が必要だと思います。例えば誰かがミスをした時にキツイ言葉をかけるとその人は傷つきます。だから「ドンマイ」などの励ます言葉をかけられるような人が沢山いるチームになりたいと僕は思います。そしてこのチームはそれができると思っています。

<S君>…個人としてやった方がよいと思ったことは、家での練習と生活態度だと思います。まず家での練習は素振り。決めた回数を全力で振り、試合で使える速いスイングをしていきたい。次に生活態度です。野球ができることに感謝し、家でお手伝いを続けてやっていきたい。

そしてチームとしてやらなければならないと思ったことは、一人一人がボールを使えることに感謝する、また野球ができることに感謝しながら練習や試合に臨むことだと思いました。

『座禅・法話を通して、学んだこと。そしてどのように生かすか!』

<K君>…一つ目は、自分を振り返る時間は大切ということです。座禅で振り返ったことによって終わった後、気持ちが楽になった気がしました。こういった機会はあまり普段ないので、とても自分にとって大きな経験になりました。また、日常生活でも自分を振り返る時間を作りたいと思いました。二つ目は、自分の「強み」を持つことです。僕は、「これなら誰にも負けない」というものをあまり考えたことがなかったので、今回の話を聞いて、「強み」を持つということを決めました。これから色々なことにチャレンジして「強み」を沢山持ち、心の強い人間になりたいです。

<F君>…一つ目は、時間の感じ方です。いつも自分がご飯を食べている時、ゲームをしている時、テレビを見ている時より時間の感じ方がとても遅かったです。それは自分の集中力が無く、20分間集中することができませんでした。今後、日々の勉強でも集中できるように努力しようと思いました。二つ目は、柔軟はとても大切だと思いました。自分は小学校6年生の時に座禅をしたことがあり、その時は「はんかふざ」が出来たのですが19日の座禅では出来なくて、とても柔軟が大切だと思いました。この経験を生かして練習終わりのストレッチを欠かさずやりたいと思います。

【練習体験】今年も少しずつ増えています。とても有難い。練習後の感想は、「楽しかった・親切に教えてもらった。」というプラスの感想が多く、担当者もよく頑張っています。あとは家族会議だけ。決定には60%の満足があればOKと思っています。よろしくお願いします。